



I 第30週の発生動向 (2023/7/24~2023/7/30)

- ヘルパンギーナについては、弘前保健所管内の定点当たり報告数が新たに**警報レベル**(基準値6)となりました。また、東地方+青森市保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、五所川原保健所管内及び上十三保健所管内で**警報**が継続しています。
- RSウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状況です。
- 新型コロナウイルス感染症については、前々週から前週が107人増、前週から今週が144人増と増加幅が徐々に大きくなっており、全国の推移と同様、注意が必要です。

II 第30週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況TOPページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ				1	0.08							1	0.02	1	
	新型コロナウイルス感染症※	84	7.00	50	3.85	126	9.69	65	9.29	89	9.89	80	13.33	494	8.23	144
小児科	RSウイルス感染症	17	2.43	5	0.63	10	1.25	10	2.00	1	0.17			43	1.13	7
	咽頭結膜熱	1	0.14	3	0.38	1	0.13			3	0.50			8	0.21	0
	A群溶血性レンガ球菌咽頭炎	5	0.71	2	0.25	2	0.25	1	0.20			2	0.50	12	0.32	-5
	感染性胃腸炎	20	2.86	22	2.75	34	4.25	11	2.20	4	0.67			91	2.39	8
	水痘							1	0.20			1	0.25	2	0.05	1
	手足口病	9	1.29	2	0.25	7	0.88	3	0.60	9	1.50			30	0.79	11
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん	3	0.43	3	0.38					1	0.17			7	0.18	0
	ヘルパンギーナ	129	18.43	54	6.75	63	7.88	69	13.80	86	14.33	4	1.00	405	10.66	50
	流行性耳下腺炎	1	0.14											1	0.03	0
眼科	急性出血性結膜炎															-1
	流行性角結膜炎															0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎										2	2.00	2	0.33	2	
	無菌性髄膜炎															0

※新型コロナウイルス感染症については、青森県庁ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」をご覧ください。

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/covid19.html>)

また、新型コロナウイルス感染症の発生状況に関しては、保健衛生課 (TEL:017-734-9871) にお問い合わせください。

感染症の窓

梅毒が流行しています！

梅毒は、梅毒トレポネーマによる細菌性の性感染症です。厚生労働省によると、全国の梅毒の報告数は、1967年以降減少していましたが、2011年頃から再び増加傾向となり、2019年から2020年に一旦減少したものの、2021年以降大きく増加しています(図)。青森県でも、2021年以降は増加傾向ですので、注意が必要です。

梅毒に感染すると、性器や口の中に小豆から指先くらいのしこりができたり、痛み、かゆみのない発疹が手のひらや体中に広がり、治療しないまま放置すると、時には死に至りますが、早期の抗菌薬治療で完治が可能です。また、妊娠中の梅毒感染は、胎児にも感染(先天梅毒)するため特に危険です。

主な感染経路は性的接触ですので、性交渉の際はコンドームを適切に使用しましょう。また、県内の保健所では、症状があるときや不安なときは、匿名・無料で検査を受けられるので最寄りの保健所に相談しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞ [梅毒に関するQ&A\(厚生労働省HP\)](#)

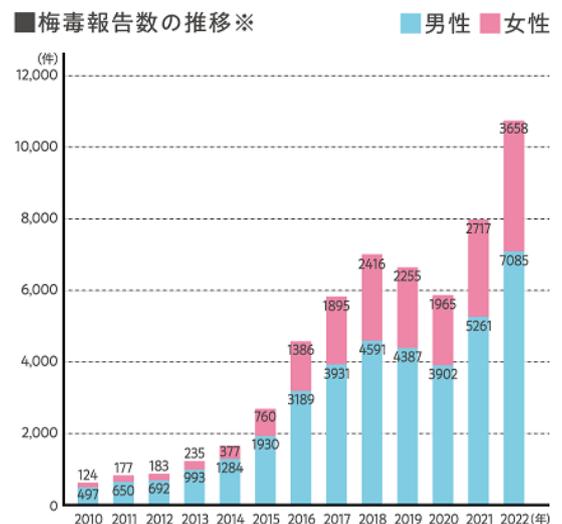


図 厚生労働省リーフレットより抜粋
※2021年は第1~52週 2022年10月8日時点集計値(暫定値)
2022年は第1~44週 2022年11月9日時点集計値

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症) : 上十三1人 (2023年計 : 61人)
- ・梅毒(五類感染症) : 八戸市1人 (2023年計 : 20人)
- ・百日咳(五類感染症) : むつ1人 (2023年計 : 6人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日

早期乳児発熱患者 (ふん便、6/15)・・・ヒトライノウイルスA : 弘前1人
 流行性耳下腺炎患者 (咽頭ぬぐい液、6/20)・・・ヒトライノウイルスA : 弘前1人
 急性脳症の疑い、横紋筋融解患者 (ふん便、6/22)・・・HHV6B : 青森市1人

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2023年第27週～2023年第30週)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
27	ウイルス性肝炎1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人	レジオネラ症1人	梅毒1人			
28	侵襲性肺炎球菌感染症1人 梅毒1人 百日咳1人				レジオネラ症1人 梅毒1人	
29			梅毒1人		腸管出血性大腸菌感染症1人	
30			梅毒1人			百日咳1人

Ⅵ 結核(二類感染症) (2023年第27週～2023年第30週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
27	1				2	
28	1		1			
29			1		1	
30					1	

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2023年第1週～第29週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	エムポックス
累積報告数	7523	1	23	1475	23	6	343	32	8	184

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア
累積報告数	7	10	1	94	2	106	47	178	1	8

分類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	10	1168	8	271	147	980	33	284	5	79

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風
累積報告数	469	535	27	303	10	1016	213	8349	99	53

分類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	78	508	9	22	10

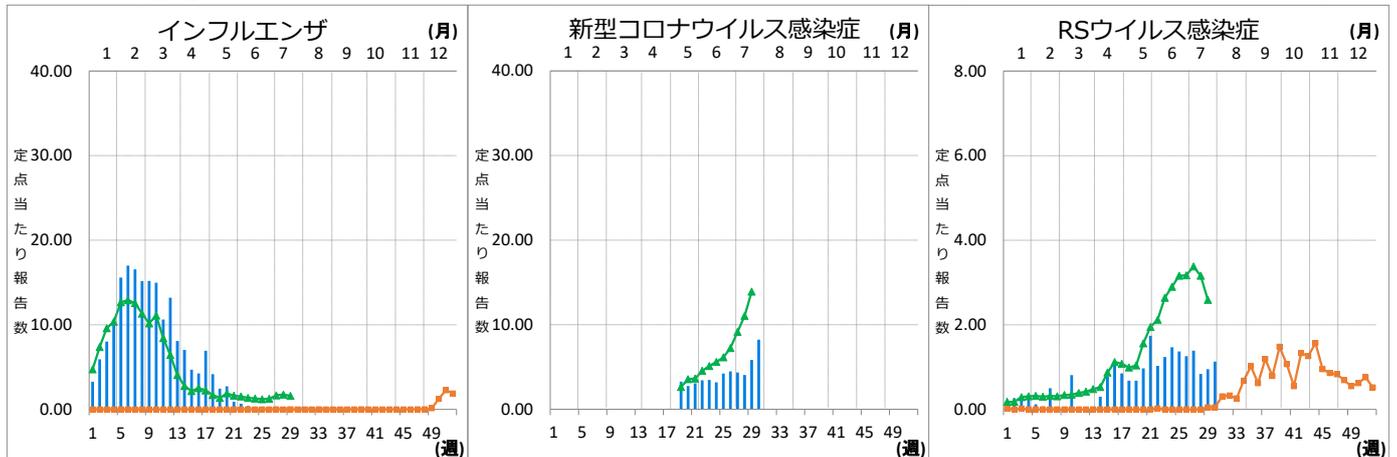
青森県（2023年第1週～第30週までの累計）

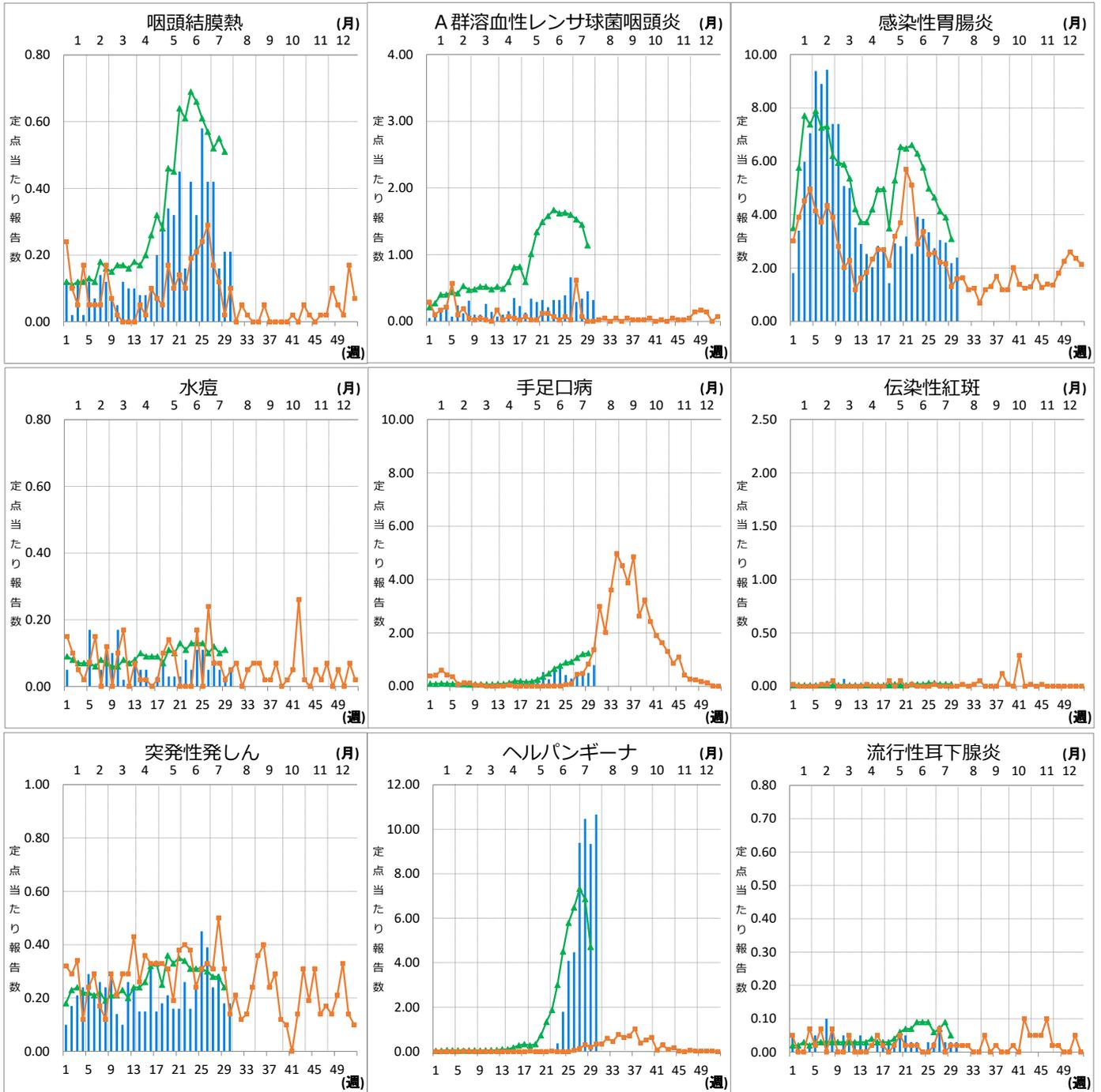
分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	61	10	2	8	7	1	2	15	2	7

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	1	1	14	20	2	1	6

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2023年第30週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ■は2023年青森県、■は2022年青森県、▲は2023年全国





Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2023年第30週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ← 2023年青森県、2022年青森県、2023年全国

